

今春、離任された先生方からお寄せいただいたメッセージを御披露いたします。(3/28)

鈴木 齋 校長先生

60歳という節目の年を終え、来る3月31日をもって退職することになりました。毎日皆さん全員の顔写真を見ることが私の日課の一つであり、あくまで「写真では」ありますが、皆さん全員を知っています。皆さん一人一人と出会えたことに、本当に感謝しています。

話は変わりますが、ちょうど1年前に行われた北京パラリンピック、スノーボードで活躍された岡本圭司さんのあるインタビュー記事を紹介したいと思います。彼は、33歳のときに事故で脊髄を損傷し、その後の人生の車いす生活を医師から宣告され、自殺まで考えた自分を振り返り、こんなふうには語っています。

自分は、スノーボードで人間的に成長できたと思っていましたが、肉体的にパワーアップしてただけで、いざ体がダメージを受けた時には死にたいとまで考えた。体じゃなく心を鍛えないとあかん。そういう心境にたどり着きました。だから、いま心を鍛えているところです。年を取って体が弱くなっても、心がめっちゃ図太くて元気なじいちゃんっていますよね。目指すはその領域です。

私も心を鍛えて、そういう意味でかつこいいじいちゃんを目標に頑張ります。皆さんもがんばってください。ありがとうございます。三島高校、大好きです。

村上 浩二 教頭先生

2年間本当にありがとうございました。高校時代は、悩みの連続かもしれません。卒業までには、就職試験や大学入試試験という大きな壁が立ちはだかっています。しかし、仲間が互いに励まし啓発しあうことで、他者ともに成長していけます。三島校生一人一人が、知恵と力と勇気を出し合いながら、高みを目指してくれることを願っています。

寺内 絵梨佳 先生

二年間お世話になりました。

元気で明るい、前向きな皆さんと関わることができて、いつも元気をもらっていました。

学ばせてもらうことが本当に多く、三島高校での二年間は私の宝物です。春からは新しい地で、三島高校での学びを胸に、精一杯頑張っていきたいと思います。

皆さん、かけがえのない高校生活を、前向きに楽しんでください。応援しています！

日野 哲博 先生

このたび、三島高校での十二年間の勤務を終え、四月より新居浜西高校へと異動となりました。十二年間、ラグビー部の指導と理系クラスや商業科の地理の授業を担当させていただき、たくさんの生徒に出会い、かけがえのない経験を得ることができました。本当にありがとうございました。

三島高校および生徒諸君のますますの活躍を、となりの新居浜から祈っています。頑張ってください。

近藤 翼 先生

4年間、お世話になりました。三島高校に赴任して、たくさんの先生方・生徒の皆さんに支えられたおかげで、4年間頑張れました。4月から皆さんと会えなくなると思うと寂しい気持ちです。三島高校で過ごした日々はずっと忘れません。新たな地で私は前を向いて頑張ります。皆さんも新しい出会いを大切に、かけがえのない日々を過ごしてください。

改めて、本当にありがとうございました！

渡辺 一生 先生

「自分を大切に、人を大切に」は、私が、卒業生に贈る言葉として、生徒会誌にずっと書かせていただいているものです。いろいろな思いを込めていますが、「あなたはかけがえのない存在なんだよ。そして、人の命もあなたと同じくらい重たいんだよ。また、自分を大切にできない人は、人を大切に思うことができないよ。」ということですよ。

自分の命を大切にしてください。生きていたら、辛いことやしんどいことがあると思います。でも、ひとりで悩まないで、誰でも話しやすい人に話してみてください。あなたを大切に思う人を悲しませないために。では、お元気で！

天羽 平 先生

三島高校での生活は、充実した楽しい3年間でした。多くの生徒の皆さんに出会えたこと、同じ時間を過ごせたことを嬉しく思い、心から感謝しています。ありがとうございました。

私から皆さんに伝えたいことは、何事にも「思い」を持って過ごして欲しい！ということですよ。何となくではなく、こうなりたい！とか、こうしたい！とか、活動にそれぞれの目標を設定して、その実現のために努力を惜しまないで取り組んでください。たった3年間しかない高校生活を最大限に楽しみながら、将来の自分のために、今この瞬間を大切に過ごしてください。応援しています！頑張れ！

石村 健二 先生

本校では9年間お世話になりました。この3月末で退職いたします。

私はこの地域での勤務が長かったため、本校の生徒・卒業生のみなさんだけではなく、ご家族のなかにも私をご存じの方がおられるかもしれません。たくさんのできごとがなつかしく思い出されます。この場をお借りして、お世話になりましたお礼を申し上げます。ありがとうございました。

私は理科の授業を担当しておりましたが、ときおり、私の好きな次の一首を生徒のみなさんに紹介することがありました。

怠らず行かば千里の末も見む 牛の歩みのよし遅くとも 〈坂静山〉

私自身、この歌を道標（みちしるべ）のひとつにして、こつこつと取り組んできました。生徒・卒業生のみなさんも、どうか地道に、ときには道草を楽しみながら、目標に向かって歩みつづけてください。

井川 美穂 先生

卒業生、そして在校生のみなさん、これから新しい1年が始まりますね。いろいろな迷いや不安があると思います。でも、最初からうまくいくことなんてありません。まずは何かに一生懸命になってみてください。少しでも踏ん張ってみてください。皆さんがひたむきに取り組んでいれば、きっと楽しいと思えるものに出会えるはずですよ。

「楽しいからやるんじゃない、一生懸命やるから楽しいんだ！」の精神で、若者らしく、思い切って！私も、新しい環境の中で目標を決めて頑張ります。

離任された先生方、たいへんお世話になりました。心から感謝申し上げます。
どうかいつまでもお元気でお過ごしください。御活躍をお祈りしております。